

先日の体育祭では、子供たちが躍動する姿を見ることができ、本当に良かったと思っています。コロナ禍にあって、多くの我慢を強いられている子どもたち。これまで「平常」に行われてきた事が、なかなか難しい状況になって1年余り。当日は雨の心配もありましたが、5月のさわやかな風の中で、これまでの我慢をひと時忘れさせてくれるかのような、子どもたちのP o w e r あふれる姿は、私たち大人にまでP o w e r を与えてくれました。

主要都市では緊急事態宣言、千葉県、千葉市でもまん延防止等特別措置が延長される中で開催となってしまいましたが、できる限りの感染症対策をとりながら行うことができました。保護者の皆様、地域の皆様にはご心配をおかけいたしました。無事に終了できたことをうれしく思います。

また、生徒会行事でも生徒総会が各学級への映像配信により放送室よりライブで行われました。生徒会本部役員を中心に専門委員会や学年生徒会からの活動方針や計画、予算について提案がなされました。さらに本年度の目玉は専門委員会の再編成で、これまであった7つの専門委員会を統合したり分割したりして6つの専門委員会に編成するといった提案がありました。事前の検討会や説明会で熱のこもった活発な意見交換がされるなど、ここでも子どもたちのP o w e r を感じることができました。まさに今年度の生徒会のテーマである「変革・向上の緑町」そのものだったと思います。

与えられた環境の中で精一杯のパフォーマンスを発揮する。まだまだ続くであろうコロナ禍で、これからの学校生活において益々P o w e r あふれる活動を期待しています。